

# 中国，インド，インドネシア，タイのまとめ

## 中国：

生産補助政策による財政負担の増大，価格上昇に伴う国際競争力喪失，農業経営の非効率性等の矛盾が拡大。2016年からはトウモロコシの臨時買付備蓄制度の廃止，補助金の統合等，生産補助政策を大幅に見直し。

## インド：

過去の飢饉の影響から公的分配システムは重要政策として維持。2013年からは，公的分配システムは法的根拠を持って，今後，より強固に維持される見通し。

## インドネシア：

食料消費の変化に伴い，「新興農業国化」の2側面である，食料自給と商業的農業開発を両立させる農業政策を実施している。

## タイ：

コメ政策は政治争点化し，混乱が続いた。2014年以降は，農業保護は縮小するも，毎年，制度が変更される不安定な状況。今後も政治情勢に要注目。